

## 仕事と生活のグッドバランス！

## 鯖江市ワーク・ライフ・バランス賞



## ※ワーク・ライフ・バランスとは？

仕事と生活の調和。働きながら家庭や地域生活などの私生活も充実させられるよう、職場や社会環境を整えることです。

少子高齢化や人口減少が進む中で、働きやすい環境を整え、性別に関係なく充実した人生を送るためには、ワーク・ライフ・バランス※を実現することが重要です。

市では「ワーク・ライフ・バランス賞」を設け、仕事だけでなく、家庭も地域活動も充実している個人や、働きやすい職場環境の整備に努めている事業所を表彰しています。

選考の結果、平成29年度は3事業所と、初めて個人お2人の受賞が決定しました。

## 多岐にわたる分野でいきいき

## 吉村 明美さん



- ① 「鯖江市OC課」を立ち上げ、西山公園多目的トイレの改善提言や他団体と協力した事業も展開している。
- ② 鯖江を全国に発信したいと呼びかけ「全国OCサミットin鯖江」を企画。初年度は大会副実行委員長、今年は実行委員長として大会を成功させた。
- ③ 初の女性会長として鯖江中学校PTA会長と市PTA連合会会長を務め、鯖江市教育委員長も2年間務めた。
- ④ ふる里体験の家「椀de縁」事務局長、「コンフォートさばえ」理事、「鯖江地区まちづくり応援団」副代表を務める。また、鯖江市防犯隊女性支隊として活動するなど、市の事業にも積極的に参加協力している。
- ⑤ 地元吹奏楽団で副団長を務め、仕事、家事、孫の世話、ボランティア等、時間をやりくりしつつ、次々と新しいアイデアを企画実行して、いきいきと活動している。

## 多くの仲間とともに笑顔で

## 栗山 祐子さん



- ① 鯖江市の男女共同参画推進拠点施設「夢みらい館・さばえ」の指定管理者「夢みらいWe」の会長として、男女共同参画社会の実現と老若男女がいきいきと暮らす鯖江市を目指して取り組んでいる。
- ② 「全国OCサミットin鯖江」を企画し、初年度は大会実行委員長、今年は副実行委員長として大会を成功させた。
- ③ 公民館主事としての最終勤務地である立待公民館で、鯖江人形浄瑠璃「近松座」の立ち上げに尽力し、退職後は事務局長として活動を支える一方、三味線伴奏者として舞台上に立ち、近松座の存続と継承に取り組んでいる。
- ④ 坊守の仕事や家事をこなしながら、OCサミットで出会ったマリアハーブを自ら学び、有志を集めてサークルを作るなど、常に多くの仲間とともにいきいきと楽しく笑顔で活動している。

柔軟に働ける仕組みづくり

## 株式会社 ウォンツ・ジャパン

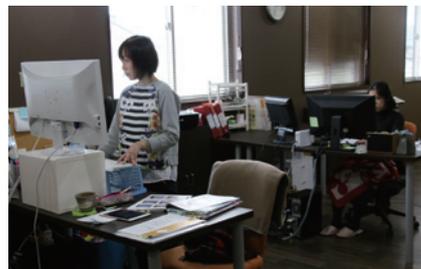


### 【業務内容】

IT機器の教材製作・認知症予防プログラム開発・教室運営サポート

### 【受賞理由】

- ① 女性活躍推進に向けて積極的に取り組む企業として「ふくい女性活躍推進企業」認定(H27)
- ② 社長、社長代理ともに女性で、管理職セミナー等にも積極的に参加し、常に社内のコミュニケーションを密にして、働きやすい職場環境整備に取り組んでいる。
- ③ 家庭の状況によりスカイプを活用して会議に参加する等の自宅勤務も可能としている。
- ④ 長期休暇中の特別時短や、昼休憩時間の変更、病院送迎日や食事支度時間等を除いてシフトを組む等、社員の事情に合わせて対応している。



職員の充実から顧客満足を

## 株式会社 ヨシケイ福井



### 【業務内容】

夕食食材の宅配サービス

### 【受賞理由】

- ① 国の次世代育成支援対策推進法に基づく「子育てサポート企業」として認定「くるみん」(H25)、福井県の企業子宝率調査に基づく「子育てモデル企業」に認定(H26)
- ② 女性の育児休業取得率100%、男性も取得実績がある。
- ③ 小学校卒業年度までの子供の看護休暇を、職員・パートともに時間単位で取得可能とし、また休日や勤務時間の調整もできる等、両立支援に取り組んでいる。
- ④ 「子・孫参観日」、「誕生日休暇」、花やケーキ・肉等を選べる「誕生日プレゼント制度」など、家族の理解や協力を得るための独自の取り組みをしている。



人材を大切にした職場づくり

## 社会福祉法人 光道園



### 【業務内容】

障がい者(児)・高齢者を対象とした社会福祉事業

### 【受賞理由】

- ① 女性の活躍推進に向けて積極的に取り組む企業として「ふくい女性活躍推進企業プラス+」認定(H27)
- ② 女性の育児休業取得率100%、介護休業もH28年度で女性3人の実績がある。
- ③ H26.10月事業所内に保育所がオープン。勤務時間に合わせて子どもを預けられ、夜勤対応もできる。また長期休暇中は小学6年生まで学童保育している。
- ④ 子の看護休暇は15分単位で取得可能で、男性職員も多く利用している。
- ⑤ 家庭状況により一旦契約社員となっても、いつでも正規職員に復帰できる。



★鯖江市ワーク・ライフ・バランス賞は、個人や企業だけでなく、グループや地域の取り組みなども対象となります。夫婦、家族、職場、グループ、町内でいきいきと仕事や活動をされている皆さんの活動事例をお寄せください。

【お問合せ】鯖江市総務部市民まちづくり課

TEL:0778-53-2214 FAX:0778-51-8156 E-mail:SC-Machizukuri@city.sabae.lg.jp